

東区医療介護ネットワークの概要 と さっぽろ北部摂食嚥下ねっとの取組みについて

みきファミリークリニック
三木 敏嗣

東区医療介護ネットワークの概要

<http://se-zaitaku-care.jp/network/index.html>



新着情報

令和6年10月10日

[11月22日（金）開催](#)

[市民公開講座](#)

[「心不全とともに生きる」](#)

令和6年7月17日

[11月30日（土）開催](#)

[第2回札幌食支援を考える会主催セミナー](#)

[完全側臥位法を知ろう実践セミナー](#)

令和5年10月19日

[11月25日（土）開催](#)

[東区地域ケア連絡協議会例会](#)

[にゃんたと一緒にいたいを叶えたい](#)

[～ヒナさんの支援過程を深掘りしよう～](#)

令和5年9月11日

[9月22日（金）開催](#)

[コーチングの基礎研究](#)

さっぽろ北部認知症連携の会

さっぽろ北部摂食嚥下ねっと

さっぽろ北部ICTネットワーク

さっぽろ北部心不全ネットワーク

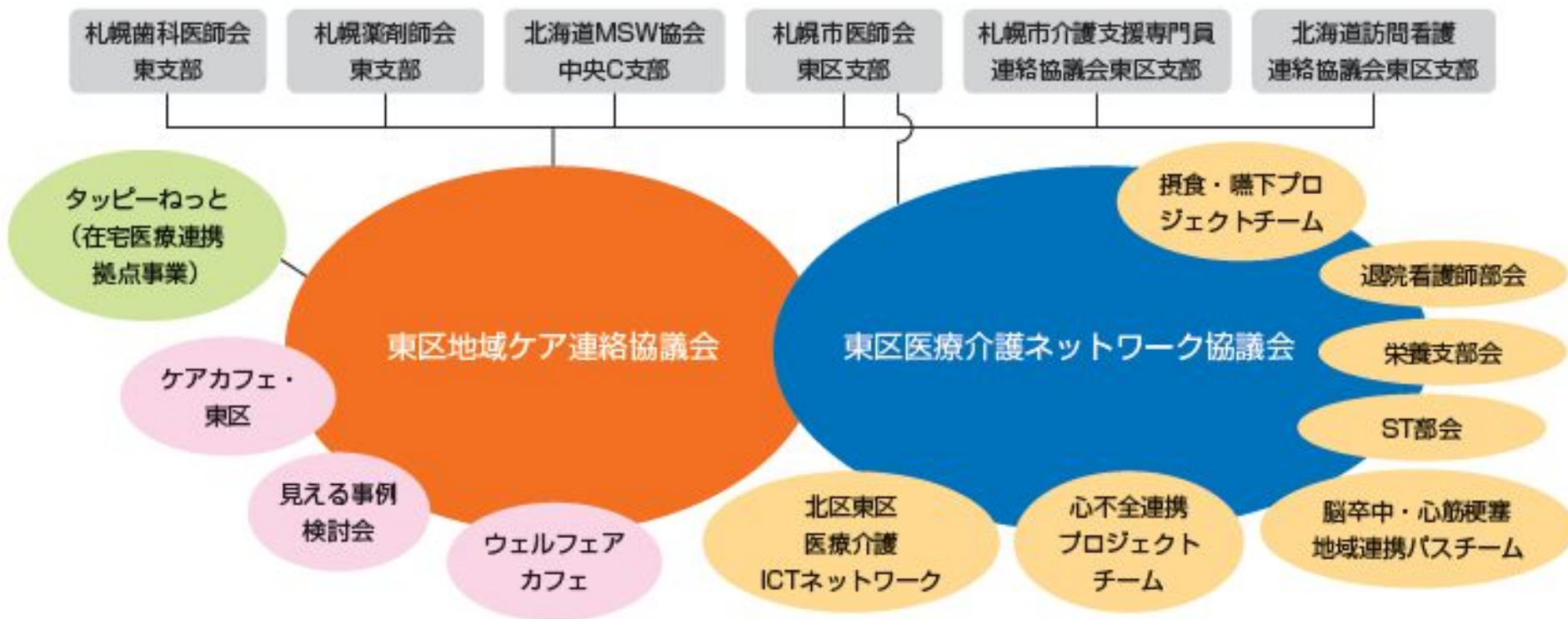
さっぽろ北部糖尿病ねっと

さっぽろ北部CKDねっと

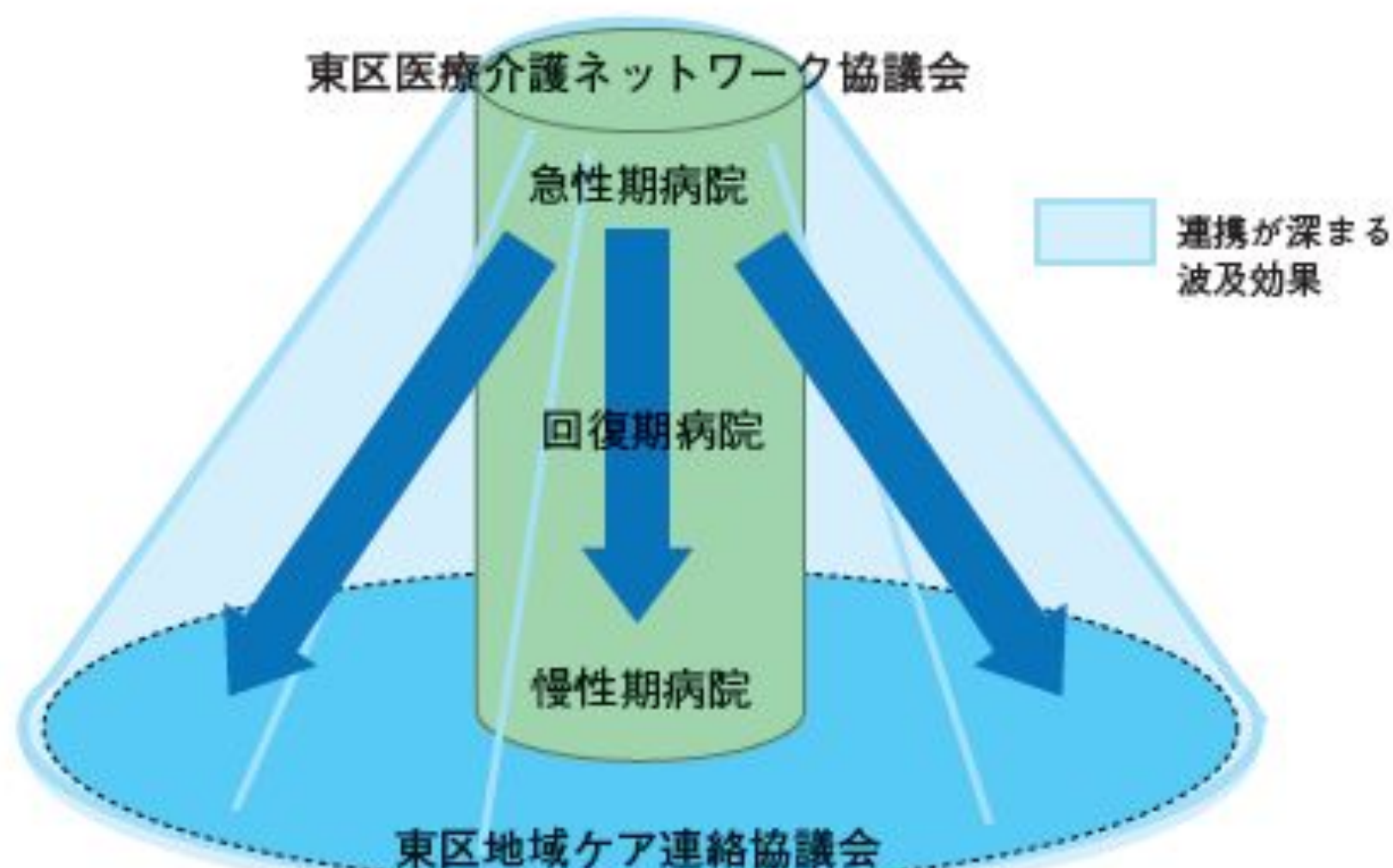
さっぽろ北部骨粗鬆症
リエゾンサービス

東区医療介護ネットワーク協議会について

札幌市医師会東区支部と協力し、東区内の医療機関が中心となり、円滑な東区の地域包括ケアシステムの
一部（病院から、病院・診療所・在宅医療・介護へ流れ）を構築に寄与することを目的として設立された
協議会です。



2018年10月現在



東区の在宅医療、医療と介護の連携を面として支え活動

さっぽろ北部摂食嚥下ねっとの取組み

<http://se-zaitaku-care.jp/network/ictnet.html>



最後まで「口から食べる」を支える

患者受診状況の変化からの摂食嚥下の留意点

患者の状況に合わせて、評価のポイントや、チーム編成を変更していく
それぞれの立場で、診療にあたる医療介護従事者への啓発



STEP 01

外来受診

札幌市成人歯科健診
後期高齢者歯科健診

ムセの有無の
check



STEP 02

入院期

入院中の
摂食嚥下の
評価



STEP 03

退院早期

退院後、
1ヶ月間の
管理栄養士
の訪問
4回まで



STEP 04

訪問診療
札幌市後期高齢者
訪問歯科健診

歯科医＋管
理栄養士・歯
科衛生士・ST
による訪問)

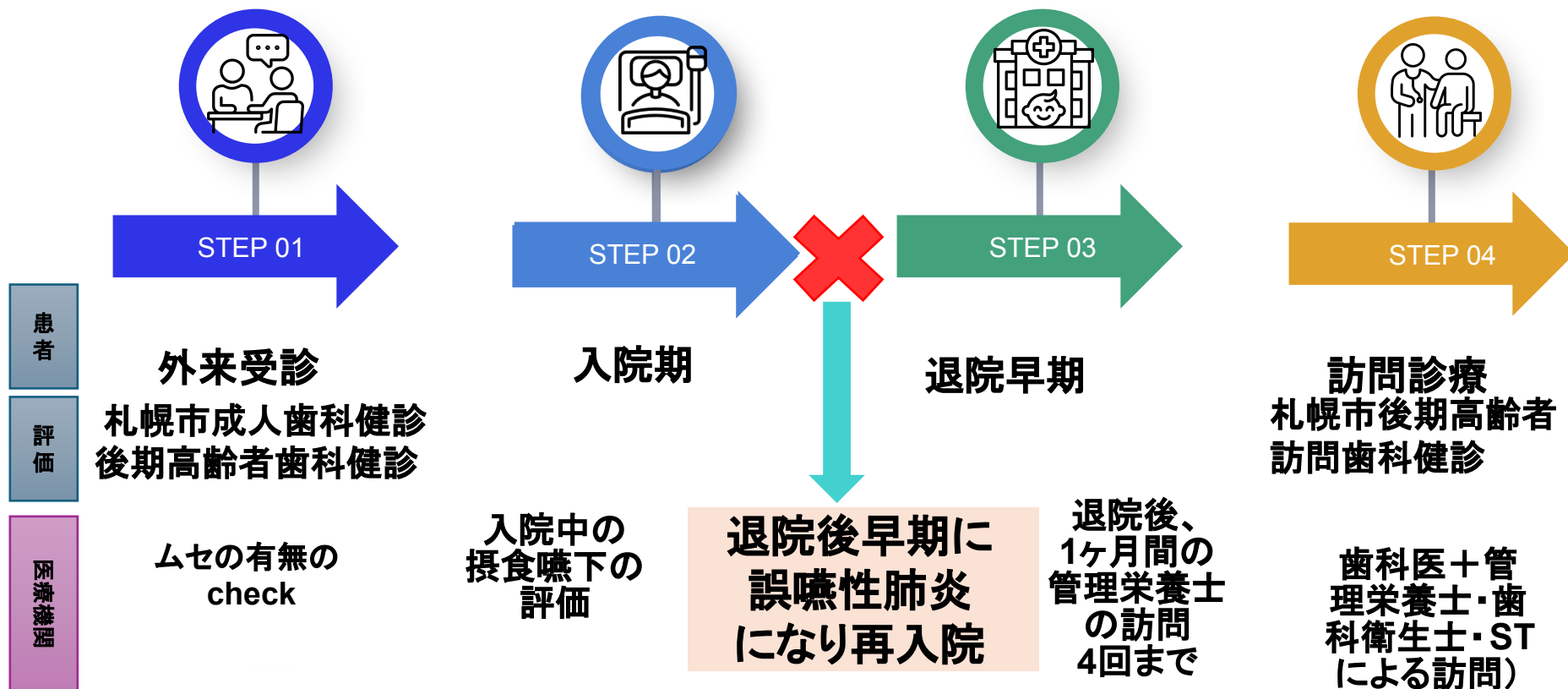
患者

評価

栄養支援

患者受診状況の変化からの摂食嚥下の留意点

患者の状況に合わせて、評価のポイントや、チーム編成を変更していく
それぞれの立場で、診療にあたる医療介護従事者への啓発



嚥下調整食提供内容

■嚥下調整食提供内容について

東区内の各医療・介護施設で使用されている様々な食事の名称を「日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食2021」に対比させた一覧表を作成する取り組みを行っております。この一覧表を活用し医療介護施設間で共有する事で、患者様、利用者様の食事に関する情報をより正確に把握する事につながるのではないかと考えています。

ぜひご活用ください。

*ご意見などがございましたら、東区医療介護ネットワーク協議会 事務局までご連絡ください。

嚥下調整食の紹介

施設一覧

日本摂食嚥下リハビリテーション学会
嚥下調整食分類2021と他介護食分類の対応

学会分類2021		他分類	
0j 嚥下調整食 0j 舌んぼく質含有量が少ないゼリー	0t 嚥下調整食 0t 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	0j 嚥下食 L0 (開始食)	0t 嚥下食 L3 の一部 (とろみ水)
1j 嚥下調整食 1j 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	1t 嚥下調整食 1t 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	1j 嚥下食 L1・L2 (嚥下食 I・II)	1t 嚥下食 L3 (嚥下食 I)
2-1 嚥下調整食 2-1 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	2-1 嚥下調整食 2-1 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	2-1 嚥下食 L3 (嚥下食 II)	2-2 嚥下食 L3 (嚥下食 II)
2-2 嚥下調整食 2-2 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	2-2 嚥下調整食 2-2 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	3 嚥下食 L4 (移行食)	4 嚥下食 L4 (移行食)
3 嚥下調整食 3 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	3 嚥下調整食 3 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど		
4 嚥下調整食 4 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど	4 嚥下調整食 4 舌んぼく質含有量は少ないプリン、ゼリー、ムースなど		

病院

勤医協中央病院

札幌市東区東苗穂5条1丁目9番1号
[011-782-9111](tel:011-782-9111)

クラーク病院

札幌市東区本町2条4丁目8番20号
[011-782-6160](tel:011-782-6160)

札幌麻生脳神経外科病院

札幌市東区北22条東1丁目1番40号
[011-731-2321](tel:011-731-2321)

さっぽろ神経内科病院

札幌市東区北21条東21丁目2番1号
[011-780-5700](tel:011-780-5700)

病院機能紹介

病院機能紹介

病院機能紹介

病院機能紹介

嚥下食一覧

嚥下食一覧

嚥下食一覧

嚥下食一覧

嚥下食一覧

東区 病院・施設嚥下調整食提供内容

学会分類2013(食事)

施設名 勸医協中央病院

コード	形態	目的・特色	名称 ①	たんぱく含有量	名称 ②	たんぱく含有量	画像 ①	画像 ②
0j	均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したゼリー・解水が少なく、スライス状にすることが可能なもの	重症の症例に対する評価・訓練用少量をすくってそのまま丸呑み可能残留した場合にも吸引が容易たんぱく質含有量が少ない	嚥下訓練食A アイザルくりん(ブドウ味) [画像①]	0g	ST初回評価時使用 エンゲリード(ブドウ味) ※名称なし [画像②]	0g		
0t	均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したとろみ水(原則的には、中間のとろみあるいは濃いとろみのどちらかが適している)	重症の症例に対する評価・訓練用少量ずつ飲むことを想定ゼリー丸呑みで誤嚥したりゼリーが口中で溶けてしまう場合たんぱく質含有量が少ない						
1j	均質で、付着性・凝集性、かたさ、解水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの	口腔外で既に適切な食塊状となっている(少量をすくってそのまま丸呑み可能)送り込む際に多少意識して口蓋に舌を押しつける必要がある時に比し表面のざらつきあり	嚥下訓練食B 主食:全粥ゼリー [画像①]		嚥下訓練食C 主食:全粥ゼリー [画像②]			
2-1	ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかで、べたつかず、まとまりやすいものスプーンですくって食べることが可能なもの	口腔内の簡単な操作で食塊状となるもの(咽頭では残留、誤嚥をしないように配慮したもの)	ミキサー食 主食:ミキサー粥 副食:とろみ					
2-2	ピューレ・ペースト・ミキサー食などで、べたつかず、まとまりやすいもので不均質なものを含むスプーンですくって食べることが可能なもの	口腔内の簡単な操作で食塊状となるもの(咽頭では残留、誤嚥をしないように配慮したもの)	ミキサー食 主食:ミキサー粥 副食:とろみ					
3	形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの多量の解水がない	舌と口蓋間で押しつぶしが可能なもの 押しつぶしや送り込みの口腔操作を要し(あるいはそれらの機能を減弱)、かつ誤嚥のリスク軽減に配慮がなされているもの	嚥下訓練食D 嚥下訓練食E [画像①]		細かいきざみ食 とろみ [画像②]			
4	かたさ・ばらけやすさ・粘りつきやすさなどのないものやスプーンで切れるやわらかさ	誤嚥と窒息のリスクを配慮して素材と調理方法を選んだものの歯がなくても対応可能だが、上下の歯槽接触で押しつぶさるいはすりつぶすことが必要で舌と口蓋間で押しつぶすことは困難	きざみとろみ食 きざみ食[画像①]		軟菜食一口大 [画像②]			

患者受診状況の変化からの摂食嚥下の留意点

患者の状況に合わせて、評価のポイントや、チーム編成を変更していく
それぞれの立場で、診療にあたる医療介護従事者への啓発



STEP 01

外来受診

札幌市成人歯科健診
後期高齢者歯科健診

ムセの有無の
check

- ・口腔内の評価
- ・嚥下評価
- ・摂食機能の
包括的評価



STEP 02

入院期

入院中の
摂食嚥下の
評価



STEP 03

退院早期

退院後、
1ヶ月間の
管理栄養士
の訪問
4回まで



STEP 04

訪問診療
札幌市後期高齢者
訪問歯科健診

歯科医＋管
理栄養士・歯
科衛生士・ST
による訪問)

患者

評価

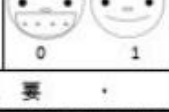
医療機関

誰でも口のアセスメントができるアセスメント用紙

↓
食支援チームにつなげる

ORAL HEALTH ASSESSMENT TOOL 日本語版(OHAT-J)

(Chalmers JM et al, 2005 を日本語訳)

ID:	氏名:	評価日: / /			
項目	0=健全	1=やや不良	2=病的	スコア	
口唇	 正常, 湿潤, ピンク	 乾燥, ひび割れ, 口角の発赤	 腫脹や腫瘍, 赤色斑, 白色斑, 潰瘍性出血, 口角からの出血, 潰瘍		
舌	 正常, 湿潤, ピンク	 不整, 亀裂, 発赤, 舌苔付着	 赤色斑, 白色斑, 潰瘍, 腫脹		
歯肉・粘膜	 正常, 湿潤, ピンク	 乾燥, 光沢, 粗造, 発赤, 部分的な(1-6歯分)腫脹, 義歯下の一部潰瘍	 腫脹, 出血(7歯分以上), 歯の動揺, 潰瘍, 白色斑, 発赤, 圧痛		
唾液	 湿潤, 漿液性	 乾燥, べたつく粘膜, 少量の唾液, 口渇感若干あり	 赤く干からびた状態, 唾液はほぼなし, 粘性の高い唾液, 口渇感あり		
残存歯 ☐ 有 ☐ 無	 歯・歯根のう蝕または破折なし	 3本以下のう蝕, 歯の破折, 残根, 咬耗	 4本以上のう蝕, 歯の破折, 残根, 非常に強い咬耗, 義歯使用無しで3本以下の残存歯		
義歯 ☐ 有 ☐ 無	 正常, 義歯, 人工歯の破折なし, 普通に装着できる状態	 一部位の義歯, 人工歯の破折, 毎日1-2時間の装着のみ可能	 二部位以上の義歯, 人工歯の破折, 義歯紛失, 義歯不適のため未装着, 義歯接着剤が必要		
口腔清掃	 口腔清掃状態良好, 食渣, 歯石, プラークなし	 1-2部位に食渣, 歯石, プラークあり, 若干口臭あり	 多くの部位に食渣, 歯石, プラークあり, 強い口臭あり		
歯痛	 疼痛を示す言動的, 身体的な兆候なし 0 1	 疼痛を示す言動的な兆候あり: 顔を引きつらせる, 口唇を噛む, 食事しない, 攻撃的になる 2 3	 疼痛を示す身体的な兆候あり: 頬, 歯肉の腫脹, 歯の破折, 潰瘍, 歯肉下腫瘍, 言動的な兆候もあり 4		
歯科受診 (要 , 不要)				再評価予定日 / /	合計

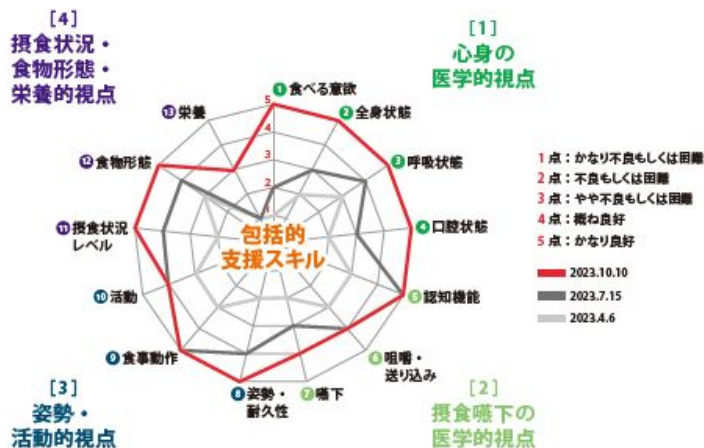
☑ KTバランスチャートとは？

口 (K) から食 (T) へることを支援する評価ツールです。

食支援に関わる13項目を1～5点で包括的にアセスメントし、

患者さんをどのようにケアすれば食べる力を維持・改善できるかを「見える化」できます。

口から食べるための13項目を評価し、線で結びます



特徴

食支援のポイントが包括的に見えてきます

- ◆ 13項目の包括的な評価により、介入が必要な側面と良好な部分を把握できます
- ◆ 継続的に評価を行うことで、介入後の変化も「見える化」できます

介入が必要な側面がわかり、具体的なケアプランの立案につながります

- ◆ 食支援に関わる13項目それぞれに支援方法がまとめられています

特別な器械や検査は不要です

- ◆ 患者さんを観察することで簡単に評価でき、職種を超えて実施・共有ができます
- ◆ 医療施設のみならず、福祉施設や在宅などさまざまな現場で活用されています

☑ KTバランスチャートを現場で使えるWebサイトがオープン！

KTバランスチャート

利用料無料

13項目の評価基準を参照しながらアセスメントをして、点数を選べると13項目のレーダーチャートが自動生成されます！



評価点を選ぶだけ！
➡ 入力もカンタン

スマホ、PC対応 /



KTバランスチャート



<https://ktbc.jp/>

KTバランスチャートは日本の実務者の臨床経験をもとに開発された評価ツールです。

信頼性・妥当性の研究結果は米国老年医学会雑誌に評価されています

Maeda K, et al. : Reliability and validity of a simplified comprehensive assessment tool for feeding support : Kuchi-Kara Taberu Index. Journal of the American Geriatrics Society, 64 (12) : 248-252, 2016. DOI: 10.1111/jgs.14508

スコア化による聖隷式嚥下質問紙評価法

表 1 聖隷式嚥下質問紙の質問項目と選択肢

1. 肺炎と診断されたことがありますか？	A. 繰り返す	B. 一度だけ	C. なし
2. やせてきましたか？	A. 明らかに	B. わずかに	C. なし
3. 物が飲みにくいと感じることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
4. 食事中にむせることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
5. お茶を飲むときにむせることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
6. 食事中や食後、それ以外の時にのどがゴロゴロ（痰が絡んだ感じ）することがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
7. のどに食べ物が残る感じがすることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
8. 食べるのが遅くなりましたか？	A. たいへん	B. わずかに	C. なし
9. 硬いものが食べにくくなりましたか？	A. たいへん	B. わずかに	C. なし
10. 口から食べ物がこぼれることがありますか？	A. たいへん	B. ときどき	C. なし
11. 口の中に食べ物が残ることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
12. 食物や酸っぱい液が胃からのどに戻ってくることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
13. 胸に食べ物が残ったり、つまった感じがすることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
14. 夜、咳で眠れなかったり目覚めることがありますか？	A. しばしば	B. ときどき	C. なし
15. 声がかすれてきましたか？（ガラガラ声、かすれ声など）	A. たいへん	B. わずかに	C. なし

患者受診状況の変化からの摂食嚥下の留意点

患者の状況に合わせて、評価のポイントや、チーム編成を変更していく
それぞれの立場で、診療にあたる医療介護従事者への啓発



STEP 01

外来受診

札幌市成人歯科健診
後期高齢者歯科健診

ムセの有無の
check



STEP 02

入院期

入院中の
摂食嚥下の
評価



STEP 03

退院早期

退院後、
1ヶ月間の
管理栄養士
の訪問
4回まで



STEP 04

訪問診療
札幌市後期高齢者
訪問歯科健診

歯科医＋管
理栄養士・歯
科衛生士・ST
による訪問)

医師・ケアマネが手

患者

評価

栄養管理

協力医療機関・事業所の可視化

医療機関（外来及び入院）

病院	対応可能な項目
札幌補心会病院 札幌市東区北33条東1丁目3番1号 011-712-1131 ●担当者/リハビリテーション科 走上 ●対象となる「疾患名」や「疾患別リハの発症日」等により、お受けできるかをご相談致します。	嚥下評価 言語評価
東苗穂病院 札幌市東区東苗穂3条1丁目2番18号 011-784-1121 ●担当者/リハビリテーション部 飲み込みサポートセンター 坂本・工藤 ●お問い合わせは「飲み込みサポートセンター」で受け付けております。 外来リハビリの継続については、受診後に医師と相談し一定期間を目標に継続することが可能です。	嚥下評価 言語評価 外来リハ
札幌深仁会リハビリテーション病院 札幌市中央区北10条西17丁目36-13 011-640-7012 ●担当者/摂食嚥下外来 窓口 ●予約制（毎週火曜日午前） 電話にて予約後、FAX等で事前情報をお願い致します。 初診時の諸検査はお電話で要相談下さい。（往診についても要相談）	嚥下評価 言語評価
札幌西門山病院 札幌市中央区門山西町4丁目7-25 011-644-1380 ●担当者/医療福祉相談課 ●予約制（毎週火曜日） お電話またはメールでお申込みください（「摂食嚥下外来の受診希望」とお伝え下さい） 診察と検査で所要時間は2時間程度です	嚥下評価 言語評価

医療機関（入院）

病院	対応可能な項目
札幌府生脳神経外科病院 札幌市東区北22条東1丁目1番40号 011-731-3231 ●担当者/リハビリテーション科 源岡	嚥下評価 言語評価
勸业協中央病院 札幌市東区東苗穂5条1丁目9番1号 011-782-9111 ●担当者/リハビリテーション部 菅谷	嚥下評価 言語評価
クラーク病院 札幌市東区本町2条4丁目8番20号 011-782-6160 ●担当者/リハビリテーション部	嚥下評価 言語評価

訪問歯科医師の手配は 札幌歯科医師会に相談

歯科（外来）

病院	対応可能な項目
東苗穂にじいる歯科クリニック 札幌市東区東苗穂3条1丁目2番12号 011-780-5514 ●受付時間/月～金9:00～12:00、13:30～17:00 ●担当者/東苗穂にじいる歯科クリニック ●訪問診療にて、摂食嚥下機能検査・評価を行っています。 事前に電話での相談・ご予約をお願い致します。	嚥下評価 言語評価
札幌歯科医師会口腔医療センター 札幌市中央区南7条西10丁目 011-512-9497 ●診察日/第1、第3土曜日（午後）、訪問診療（要相談） ●担当者/口腔医療センター障がい者診療部 ●外来で摂食嚥下障害（脳血管疾患後の嚥下障害も含みます）に 対し検査、評価、指導訓練を行っています。	嚥下評価 言語評価
北海道大学病院摂食嚥下専門外来 札幌市北区北14条西5丁目 011-706-7733 ●担当者/摂食嚥下専門外来 薬林医師 ●初診、再診ともに完全予約制（毎週水曜午後）となっています。 事前に電話での予約をお願い致します。 初診時は、診察のみでどのような検査及び評価を行うか相談致します。	嚥下評価 言語評価
幌西歯科 札幌市中央区南11条西13丁目1-17 011-561-1254 ●担当者/歯科医師 滝田 浩美 ●診察日は患者様(ご家族)とのご相談で決めております。 外来・訪問ともに可能です。まずはお気軽にお電話ください。 飲み込みに関する困りごとの相談のみでも承ります。	嚥下評価

STの手配は、 ケアマネの仕事

言語聴覚士の在籍する事業所

ディケア

[介護老人保健施設ひまわり](#)
札幌市東区東苗穂4条1丁目1-68
[011-781-8800](tel:011-781-8800)

[介護老人保健施設もえれパークサイド](#)
札幌市東区中沼町105-43
[011-791-2311](tel:011-791-2311)

デイサービス

[介護老人保健おそろ](#)
札幌市東区丘珠町167-10
[011-786-0020](tel:011-786-0020)

訪問看護ステーション

[東苗穂訪問看護ステーション](#)
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-33
[011-790-3011](tel:011-790-3011)

[訪問看護ステーションアシスト](#)
札幌市北区梅路1条2丁目1-7
[011-299-1258](tel:011-299-1258)

[訪問看護ステーション桃心会東](#)
札幌市東区北47条東16丁目1番5号
[011-790-8102](tel:011-790-8102)

[訪問看護リハビリステーション白ゆり北30条](#)
札幌市東区北30条東19丁目2-1
[011-788-4848](tel:011-788-4848)

[訪問看護リハビリテーション通っとほむ](#)
札幌市東区北50条東6丁目4-1
[011-768-7877](tel:011-768-7877)

医師の栄養指導指示書が必要

訪問栄養指導について

現在お住まいの住居に管理栄養士が訪問し、お体の「栄養状態」に関する助言を行う事ができます。詳しくは、こちらをご覧の上ご相談下さい。

なの花薬局の在宅訪問

社会医療法人豊生会
札幌あんしん在宅医療ネットワーク

北海道栄養士会
「栄養ケア・ステーション」

食支援チームに依頼（歯科医師、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士）

- あんしん在宅医療ネットワーク(東苗穂病院)に依頼
- 個別に依頼



ICTを使用した摂食嚥下困難患者宅への訪問食支援チーム編成

公募

登録

調整

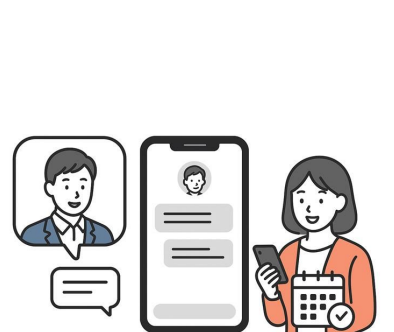
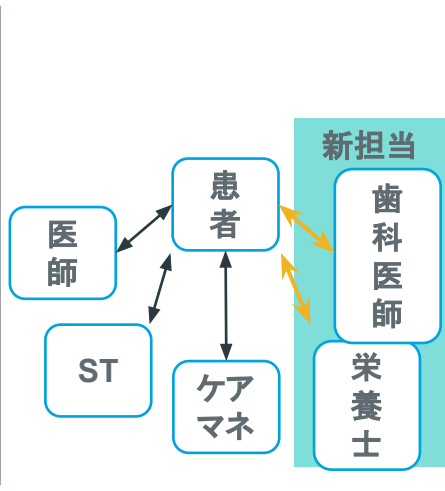
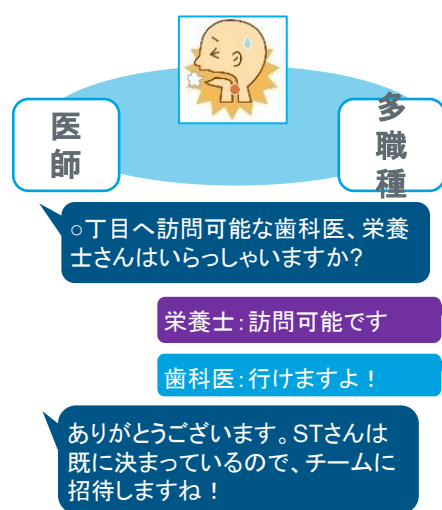
訪問・報告

バイタルリンク内グループの「のみこみ君」へ**管理者**が投稿

管理者が手上げたメンバーを患者の担当者として紐づけ

チャット機能や日程調整アプリにより**担当者**間で訪問準備

歯科医、栄養士、STでトリプル訪問後、結果を共有



**歯科医＋しあわせ 3職種（管理栄養士・歯科衛生士・ST）
による同時訪問
全例が同時訪問ではなくていい**



食支援チーム

医師・ケアマネはトータルコーディネーター役)

歯科

嚥下評価と歯科治療

言語聴覚士
嚥下評価



管理栄養士

食事形態
栄養管理
調理指導

歯科衛生士

専門的口腔ケア



初回訪問は、
チーム全員で訪問し、
嚥下機能の評価の共有と役割分担



その後はバラバラに訪問
口腔内の評価等を
ICT当にて情報共有

主催：札幌市在宅医療協議会、日本在宅医療連合学会北海道支部
協力：北海道在宅ケア連絡会幹事会

第2回日本在宅医療連合学会北海道支部地方会

摂食嚥下パタカラ ごっくん在宅ケア北海道

非会員
事前参加

1000円

当日参加

1500円

学会員

無料

2026

4/4

13:00-17:00
(開場 12:30)

会場

札幌市医師会館5階大ホール

札幌市中央区大通西1-1-7

事前参加申し込み・オンライン申し込み

専用WEBサイトから

<https://service.kkcs.co.jp/program?dev=20260404>

申込締切：3月29日(日)



懇話会申し込み

専用WEBサイトから

<https://koma.sci4life.jp/2026/0404/>

申込締切：3月29日(日)



シンポジウム ごっくん在宅ケア北海道

三木敏嗣（医師・札幌）
高井理人（歯科医師・札幌）
真井聡子（栄養士・厚山）
森田吉保（言語聴覚士・苫小牧）
河本友愛（摂食嚥下認定看護師・厚山）

基調講演 摂食嚥下障害の倫理

藤島一郎
浜松市リハビリテーション病院

13:00-13:10	開会挨拶
13:10-14:20	シンポジウム「ごっくん在宅ケア北海道」
14:30-14:50	摂食・嚥下障害支援の現状「在宅口腔ケアの発展」
14:50-15:30	口演
15:40-16:50	基調講演「摂食嚥下障害の倫理」
16:50-17:00	閉会挨拶

大友重	日本在宅医療連合学会北海道支部長
上祀ご参画ください	
村松真澄	旭川市立大学
藤島一郎	浜松市リハビリテーション病院
藤岡裕紀	札幌市在宅医療協議会副会長

第8回日本在宅医療連合学会大会

日時：7月4日(土) 9:00-10:30

会場：第9会場

(札幌コンベンションセンター 206)

シンポジウム 07

「札幌の摂食嚥下地域連携ネットワークの足跡と未来」

ねらい

札幌の摂食嚥下地域連携ネットワークは、2013年4月発足の「のみこみ安心ネット・札幌」からはじまり、その活動から、各区(東区・南区)においても、摂食嚥下地域連携ネットワークが広がり、医療介護従事者の「地域の力」もついてきました。札幌歯科医師会との連携のもと、歯科医・ST・栄養士の初回トリプル訪問にて、摂食嚥下機能の評価と役割分担が可能となりました。このような活動を行政からも評価をいただき、札幌市で在宅生活する高齢者を広く支援するために、10区全体に行き渡る連携と研修体制を整備し、三位一体(栄養管理・リハビリ・口腔管理(摂食・嚥下))での介入が行いやすい環境づくりをする協議会発足に繋がった。